

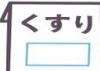
入院診療計画書

手の手術クリニカルパス(静脈麻酔用)

説明年月日 年 月 日

整形外科 ()病棟()号室 患者さん氏名
 推定される入院期間約____(日・週・月間) 入院目的
 特別な栄養管理の必要性 有・無 主治医以外の担当者署名

病名
症状
手術の内容(術式等)

	入院日(/)	術当日(/)	退院日
処置・検査	ネームバンド装着		レントゲンをとります。
注 内 射 服	薬剤師・看護師が 持参薬を確認します。 	9時出棟以外は、術前に点滴があります。 術後点滴と抗生剤点滴があります。 夕方から鎮痛剤の内服があります。 	抗生剤点滴があります。(朝)
安 静 度	自由です。 	麻酔から覚醒後トイレ歩行可です。 <div style="border: 1px solid black; background-color: yellow; padding: 2px; display: inline-block;">歩行時は三角巾を使用してください。</div>	三角巾をして自由です。→
食 事	常食(必要時治療食) 術前日21時から絶食 24時から絶飲食です。 		常食 →
清 潔	入浴可	イブニングケア	モーニングケア
指導、その他(リハビリテーション等の計画)	術前オリエンテーションがあります。  麻酔科医の訪問があります。	術後、ベット上安静時は、手台を使用してください。	退院後の生活は以下の注意を守ってください。

※退院後の注意

- ・ギプスをしている側は手先が腫れやすいため、三角巾を使用し、手を心臓より下げないようにしましょう。寝るときは枕やクッションを使用して、手を上げて休みましょう。(約2週間は注意してください。)
- ・入浴時は、手全体にビニールを巻いてテープでとめ、ギプスや傷が濡れないようにしましょう。
- ・喫煙は傷の治りやリハビリに支障を与えるため、吸わないようにしましょう。
- ・ギプスがとれてから手の運動が始まります。手術後の手の機能にとって最も大切ですから、開始時期や運動の方法は、医師の指示を受けてください。
- ・仕事の開始時期については医師と相談してください。
- ・創部の痛み、指の色の悪化(紫色)、しびれ、指の動きの悪化、ギプスの破損、突然の発熱などの症状が現れたときは、電話でご連絡ください。



兵庫医科大学病院整形外科

H20.1.10改訂 21009-02

注1) 診療内容等は現時点で考えられるもので、今後検査を進めていくに従って変更する場合があります。その場合は再度説明いたします。

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものです。

兵庫医科大学病院整形外科外来 (0798)45-6180 平日 8時30分~16時45分 第1・3・5土曜 8時30分~正午
 兵庫医科大学病院()病棟 (0798)45-() 上記の時間以外

主治医署名

説明看護師署名

上記の通り、診療計画について十分な説明を受けましたので同意します。

年 月 日

患者本人署名

親族又は代理人署名

(患者との続柄 :)